

中国地区におけるLPガスの物流協力について

記者各位

アストモスエネルギー株式会社(社長:児玉宣夫、以下「アストモス」と)と新日本石油株式会社(社長:西尾進路、以下「新日石」)は、昨年締結した「液化石油ガスの物流業務協力に関する基本合意書」の具体的展開の第二弾となる、中国地区における新たな物流協力について合意しましたのでお知らせいたします。

新日石の福山ガスターミナル(広島県福山市)の二次基地機能(LPガスの海上受入および陸上出荷)を2007年3月に廃止し、現在、アストモス、新日石が同ターミナルを利用している年間1万5千トンのLPガスを、新日本石油精製株式会社水島製油所(岡山県倉敷市)に振り替えます。

なお、同ターミナルのLPガス容器充填所機能は、継続いたします。

今後もアストモスと新日石は、消費者から信頼を得られるLPガス供給を推進していくために、更なる効率性の追求、質的向上を図るために、協力してまいります。

以上

<参考> 南九州地区におけるLPガスの物流協力について(2006年11月13日発表)

アストモスの鹿児島ターミナル(鹿児島県鹿児島市)を閉鎖し、同ターミナルから出荷していた年間約5万トンのLPガスを、10月出荷分より新日石の川内ガスターミナル(鹿児島県薩摩川内市)等へのお荷に振り替えた。また、荒天等による内航船入着遅れや高圧タンク開放検査などの理由により南九州地区における他のバーター出荷基地からの出荷が困難となった場合には、緊急時の対応として新日石川内ガスターミナルから通常バーター枠を超えて出荷対応できる体制を構築した。

本件に関するお問い合わせ先

アストモスエネルギー株式会社	企画本部経営企画部 高倉 TEL:03-5221-9720
新日本石油株式会社	広報部広報グループ 佐藤 TEL:03-3502-1124

 『アストモスエネルギー株式会社・新日本石油株式会社 概要』(PDF:107.7KB)

 『アストモスエネルギー・新日本石油の基地配置状況』(PDF:135.2KB)